FUJIFILM

イメージメモリーカードリーダー
DM-R1

使用説明書　保証書付

このたびは弊社製品をお買上げいただきありがとうございます。
この説明書には、フジフイルム　イメージメモリーカードリーダーDM-R1の使い方がまとめられています。内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。この説明書と保証書は大切に保管してください。

重　要

▶ お客様へ…ご使用になられる前に必ずお読みください。

ソフトウェアおよび使用説明書についてのご注意

（1）添付のソフトウェアおよび使用説明書の一部または全部を、許可なく転載したり複製することはできません。
（2）添付のソフトウェアおよび使用説明書は、1台のイメージメモリーカードリーダー　DM-R1について使用できます。
（3）添付のソフトウェアおよび使用説明書によりDM-R1を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、当社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
（4）本製品につきましては万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良品がありましたら、お取り替えいたします。それ以外につきましてはご容赦ください。
（5）ソフトウェアおよび使用説明書の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

取扱上のご注意

● IEEE1394コネクターの端子に触れないでください。
本製品やパーソナルコンピューターの故障の原因となることがあります。
● IEEE1394インターフェースケーブルのコネクターを抜くときは、コネクターの端部を指で押さえながら抜いてください。
ケーブル自体を引っ張ると、本体およびケーブル破損の原因となります。
● 付属のケーブル以外はご使用にならないでください。
誤作動の原因となります。
● スマートメディアおよびマイクロドライブをセットする際には、表裏、前後に注意してください。
逆に挿入すると故障の原因となります。

▶ IEEEとは電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。

パソコンの機種によってはご使用になれない場合があります。

■画像を開くには

お客様のパソコンに取り込んだ画像の表示には、その画像フォーマットに対応した市販の画像閲覧ソフトウェアが必要です。

■商標について

- Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
  Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- Macintosh, iMac, Power Macintosh, PowerBook, MacOSは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- SmartMediaは、株式会社 東芝の商標です。
- iLINKは、ソニー株式会社の商標です。
- その他社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。

■ラジオ、テレビなどへの電波障害についてのご注意

- 本製品はクラスB情報技術装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しています。しかし本製品をラジオ、テレビジョン受信機に近づけてお使いになると、受信障害の原因となることがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- この機器を飛行機や病院の中で使用しないでください。使用した場合、飛行機や病院の制御装置などの誤作動の原因となることがあります。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 使用説明書で説明された以外の使いかたによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に必ず本「使用説明書」、特にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示について

この使用説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されている内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。絶対に従ってください。

⚠警告

●雷が鳴り出したら、本製品やIEEE1394ケーブルに触れたり、本製品をパーソナルコンピューターなどへ接続しないでください。

落雷による感電の恐れがあります。

●添付のCD-ROMはCD-ROM対応プレーヤー以外では、絶対に再生しないでください。

大音量によって耳に被害を負ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

⚠注意

水ぬれ禁止

●本製品内部に金属物や液体を入れないでください。

本製品の内部に金属物や水などの液体を入れると、感電や火災の原因になることがあります。

●本製品は絶対に分解しないでください。

本製品は分解しないでください。分解した状態で保管または使用すると故障や感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

●ぬれた手で触らないでください。

本製品のIEEE1394ケーブルがパーソナルコンピューター本体に接続されているときに、ぬれた手で本製品およびパーソナルコンピューター本体に触れると、感電の原因となります。

ぬれ手禁止

●ぬれた手でIEEE1394ケーブル、およびACアダプターのケーブルを抜き差ししないでください。

パーソナルコンピューター本体の電源ケーブルがACコンセントに接続されているときに、ぬれた手でIEEE1394ケーブル、およびACパワーアダプター　AC-5VH（AC-5V）のプラグを抜き差しをすると、感電の原因となります。

●本製品を水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください。

感電、故障などの原因となることがあります。

⚠注意

●落下するなど、強い衝撃や振動を与えないでください。

本製品が破損したり、故障の原因となることがあります。

●本製品の上に重いものを置いた状態で保管したり使用したりしないでください。

本製品が破損したり、故障の原因となります。

使用上のご注意

● 「ACCESSランプ」の点灯中は、パーソナルコンピューターの電源を切ったり、カバーに触れないでください。

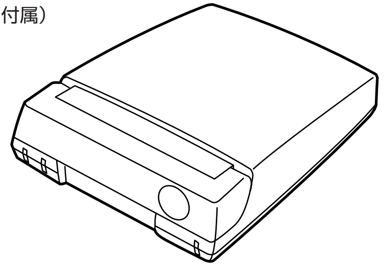
スマートメディアまたはマイクロドライブ、および内部のデータが破壊される原因となります。

● スマートメディアおよびマイクロドライブの挿入口にごみや異物が入らないようにご注意ください。

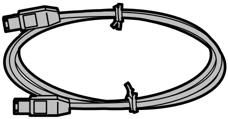
誤動作や故障の原因となります。

内容物

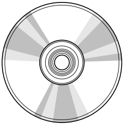
●イメージメモリーカードリーダー DM-R1本体
（ゴム足4個付属）



●IEEE1394ケーブル



●DM-R1セットアップディスク（紙ケース入り）
（Windows98SE&Macintosh/Windows2000用各1枚）
●使用説明書　保証書付　1冊
●Windows2000セットアップガイド　1冊



目　次

ご使用いただく前に

■ データ保持について

下記の場合、スマートメディアおよびマイクロドライブに記録したデータが消滅（破壊）することがあります。記録したデータの消滅（破壊）については、弊社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

1. お客様または第三者がスマートメディアおよびマイクロドライブやDM-R1の使いかたを誤ったとき
2. スマートメディアおよびマイクロドライブやDM-R1が静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき
3. DM-R1へアクセス（記録動作・消去動作・初期化動作・再生動作）中にIEEE1394ケーブルおよびスマートメディア、マイクロドライブを抜いたとき、機器の電源を切ったとき、他のIEEE1394機器を接続もしくは抜いたとき

大切なデータは別のメディア（MOディスク、フロッピーディスク、ハードディスクなど）にコピーすることをおすすめします。

■ この製品の最新情報について

製品の最新情報は下記ホームページにて提供いたしますので、さらに詳しい情報はそちらをご覧ください。

http://www.fujifilm.co.jp/

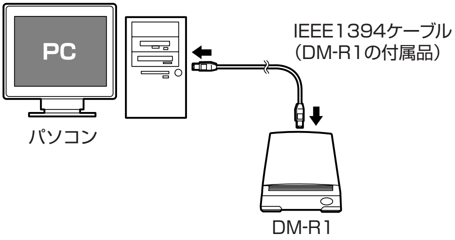
本製品の取り付け

付属のゴム足は滑り止め用です。必要に応じて底面の隅4カ所にはり付けてお使いください。

■IEEE1394ケーブルの接続

下図のように、本製品をパソコン本体のIEEE1394ポート(6ピン)に接続してください。

▶ IBM PC/AT互換機 (DOS/V機)・NEC PC-98NX・Macintosh



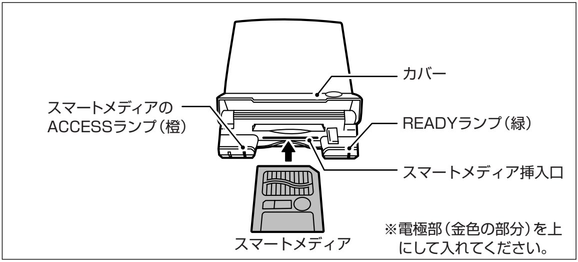
なお、iLINK(4ピン)ポートへ接続する場合には、別途市販の6ピン-4ピンの接続ケーブルと別売のACパワーアダプターAC-5VH(AC-5V)によりDM-R1に電源供給が必要です。

ご注意

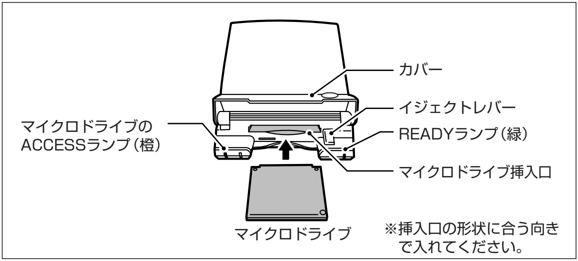
- IEEE1394コネクターは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されない場合、正常に動作しません。
- パソコンの電源を入れたままでも、本製品の接続(抜き差し)ができます。
- パソコンにIEEE1394コネクターが2つ以上ある場合、どのポートに接続しても構いません。
- パソコンからIEEE1394ケーブルで接続されている機器の空いているポートに本製品を接続すると、機器によってはDM-R1が動作しない場合があります。その場合にはDM-R1を直接パソコンに接続してください。
- iLINK(4ピン)ポートには、付属のケーブルでは接続できません。別途6ピン-4ピンのケーブルをご購入の上、ご使用願います。

■スマートメディア™、マイクロドライブの入れかた

スマートメディア、マイクロドライブを挿入する際は、下図の要領で「スマートメディア挿入口」、「マイクロドライブ挿入口」に挿入してください。



ご注意 スマートメディアは、指のはらで後端をゆっくりと押して、クリック感があるまで確実に挿入してください。スマートメディアが正しくセットされ、カバーを完全に閉じると「READYランプ」が点灯します。「READYランプ」はマイクロドライブと共通です。



ご注意 マイクロドライブは、指のはらで後端をゆっくりと押して、奥まで確実に挿入してください。マイクロドライブが正しくセットされ、カバーを閉じきると「READYランプ」が点灯します。「READYランプ」はスマートメディアと共通です。

■スマートメディア™、マイクロドライブを取り出す (Windowsの場合)

本体のカバーを開き「READYランプ」が消えていることを確認した後、スマートメディアは後端をクリック感があるまで指のはらでゆっくりと押してください。スマートメディアが途中まで出てきますので、手で引き出してください。マイクロドライブは挿入口の右側のイジェクトレバーをゆっくりと奥の方向に押してください。マイクロドライブが途中まで出てきますので、手で引き出してください。
Macintoshの場合の取り出し方法はP21をご覧ください。

ご注意
- スマートメディアやマイクロドライブにアクセス中(「ACCESSランプ」の点灯中)はカバーに触れないでください。

■IEEE1394ケーブルを取り外す

IEEE1394ケーブルを外すときは、なるべくパソコン側のコネクターを先に外した後、本体側のコネクターを抜いてください。

動作環境

■Windows

動作するパソコンはIBM PC/AT互換機（DOS/V機）およびNEC PC98-NXで、Windows98 Second EditionまたはWindows 2000がインストールされている必要があります。

○対応機種：IBM PC/AT互換機（DOS/V機）*
NEC PC98-NX*
（*IEEE1394が標準サポートされているモデル。
iLink（4ピン）ポートに接続するには、別途市販の6ピン-4ピンの接続ケーブルと、別売のACパワーアダプター AC-5VH（AC-5V）が必要）
○OS　　：Windows98 Second Edition　日本語版
○CPU　：Pentium100MHz以上
○メモリ　：64MB以上
○ハードディスク空き容量：10MB以上
○IEEE1394：インターフェースを標準装備していないパソコンには別途I/Fボードが必要です。（対応I/Fボード：ラトックシステム株式会社REX-PCIFW1-V）*
*ボードの動作環境はそれぞれのメーカーにお問い合わせください。

■ Macintosh

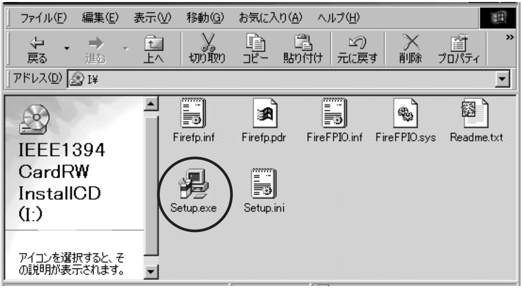
○対応機種：iMac DV、およびFireWireが標準装備されている Macintosh
○ＯＳ　：MacOS　8.5〜9.0
○CPU　：PowerPC G3、PowerPC G4
○メモリ　：64MB以上
○ハードディスク空き容量：10MB以上

Windowsで使用する

ここでは本製品をWindows上で使用するためのセットアップ方法を示しています。
Windows98 Second EditionとWindows2000ではセットアップ方法が異なりますので、ご注意願います。ここではまずWindows98 Second Edition のセットアップ方法について説明します。Windows2000でのセットアップを行うには、別冊をご覧ください。

■ Windows98 Second Editionのセットアップ手順

①パソコンの電源をONにし、Windows98を起動します。
②セットアップディスク(Windows98SE&Macintosh用CD-ROM)をCD-ROMドライブにセットします。
③CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックして開いてください。
④Setup.exeのアイコンをダブルクリックして開きます。



⑤その後、表示されるメッセージに従って、インストールを進めてください。
⑥インストールが完了すると、パソコンの先起動を促すウィンドウが表示されますので指示に従ってパソコンを再起動してください。

以上でセットアップは完了です。以後、IEEE1394ケーブルを接続するだけで自動的に本製品が認識されます。

Windows

■使いかた

〈デジタルカメラの画像ファイルを読み書きする〉

Windowsパソコンに取り込んだ画像の表示には、その画像のフォーマットに対応した市販の画像閲覧ソフトウェアが必要です。

①スマートメディアまたはマイクロドライブをDM-R1にセットします。

②「マイコンピュータ」を開くと、本製品の接続前にはなかった「リムーバブルディスク」アイコンが表示されますので、これをダブルクリックします。すると、スマートメディアまたはマイクロドライブ内のフォルダやファイルが表示されます。

- スマートメディアまたはマイクロドライブからハードディスクへファイルをドラッグすることでファイルの読み出しが可能です。
- ハードディスクからスマートメディアまたはマイクロドライブへファイルをドラッグすることでファイルの書き込みが可能です。
- アプリケーションソフトからスマートメディアまたはマイクロドライブのドライブ名を指定してもファイルの読み書きが可能です。
- スマートメディアからマイクロドライブへ、またはマイクロドライブからスマートメディアへのコピーも可能です。

ご注意

- スマートメディアまたはマイクロドライブへのアクセス中はパソコンの電源を切ったり、本体のカバーに触れないでください。スマートメディアまたはマイクロドライブ、および本体データが破壊されることがあります。
- スマートメディアまたはマイクロドライブをデジタルカメラで使用する場合には、必ずデジタルカメラでスマートメディアまたはマイクロドライブの初期化(フォーマット／イニシャライズ)を行ってください。
- ID付きスマートメディアをご使用の場合、画像データの記録・読み込みは可能ですが、SolidAudioなどのソフトウェアからの書き込みには対応していません。

Macintoshで使用する

ここでは本製品をMacintoshで使用するためのセットアップ方法を示しています。下記の説明に従って、正しくお使いください。
Macintoshに取り込んだ画像の表示には、その画像フォーマットに対応した市販の画像閲覧ソフトウェアが必要です。

■セットアップの手順

①パソコンの電源をONにします。
②セットアップディスク（CD-ROM）をCD-ROMドライブにセットします。
③デスクトップ上の「CD-ROM」アイコンをダブルクリックします。



④「FireWire CardRW InstallCD」をダブルクリックします。メッセージに従ってインストールを進めてください。



⑤パソコンを再起動します。
⑥再起動後、本製品をパソコン本体のFireWireポートに直接接続します。

ご注意

- IEEE1394コネクターは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合、正常に動作しません。
- パソコンにFireWireコネクターが2つ以上ある場合、どのポートに接続しても構いません。
- パソコンからFireWireで接続されている機器の空いているポートに本製品を接続すると、機器によってはDM-R1が動作しない場合があります。その場合にはDM-R1を直接パソコンに接続してください。

以上でセットアップは完了です。以後、IEEE1394ケーブルを接続するだけで自動的に本製品が認識されます。

■使いかた

〈デジタルカメラの画像ファイルを読み書きする〉

①スマートメディアまたはマイクロドライブをDM-R1にセットします。アイコンが表示されます。



名称未設定

②デスクトップに表示されているアイコンをダブルクリックします。スマートメディアまたはマイクロドライブ内のフォルダやファイルが表示されます。

- ハードディスクからスマートメディアまたはマイクロドライブへファイルをドラッグすることでファイルの書き込みが可能です。
- スマートメディアまたはマイクロドライブからハードディスクへファイルをドラッグすることでファイルの読み出しが可能です。
- アプリケーションソフトからスマートメディアまたはマイクロドライブのドライブ名を指定してもファイルの読み書きが可能です。
- スマートメディアからマイクロドライブへ、またはマイクロドライブからスマートメディアへのコピーも可能です。

ご注意

- スマートメディアまたはマイクロドライブへのアクセス中はパソコンの電源を切ったり、本体のカバーに触れないでください。スマートメディアまたはマイクロドライブ、および内部のデータが破壊されることがあります。
- スマートメディアまたはマイクロドライブをデジタルカメラで使用する場合には、必ずデジタルカメラでスマートメディアまたはマイクロドライブの初期化（フォーマット／イニシャライズ）を行ってください。
- ID付きスマートメディアをご使用の場合、画像データの記録・読み込みは可能ですが、SolidAudioなどのソフトウェアからの書き込みには対応していません。

■File Exchangeについて

スマートメディア、マイクロドライブをお使いいただくにはMacOS付属の「File Exchange」が必要です。システムフォルダ/コントロールパネルの中の機能拡張マネージャー内にインストールされているか確認してください。



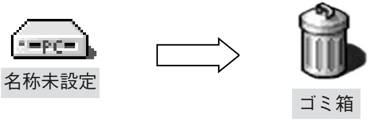
MacOS 8.5/8.6/9.0の画面

● 「File Exchange」のチェックボックスに「×」マークがついているか確認してください。

「File Exchange」についての詳細は、「MacOSヘルプ」もしくは「MacOSインフォセンター」を参照してください。

■スマートメディア™、マイクロドライブを取り出す

①スマートメディアまたはマイクロドライブを取り出す場合には、デスクトップ上の対応するアイコンを「ごみ箱」にドラック&ドロップして捨てるか、画面最上部のメニューバーの「特別」メニューをプルダウンして、「取り出し」を選択してください。



②「READYランプ」が点滅していることを確認した後、本体のカバーを開け、スマートメディアまたはマイクロドライブの取り出し方法に従い、取り出してください。

ご注意
- スマートメディアまたはマイクロドライブにアクセス中(「ACCESSランプ」の点灯中)はカバーに触れないでください。

トラブルシューティング

▶ 故障と思う前に、もう一度お調べください。

こんなときは	原　因	対　策
パソコンがDM-R1を認識しない。	IEEE1394コネクターが正しくパソコンに接続されていない。	IEEE1394コネクターが正しく接続されているか確認してください。(➡P11)
	デバイスドライバが正しくインストールされていない。	デバイスドライバを正しくインストールしてください。(➡P15)
	他のIEEE1394機器を接続し、ノイズなどでパソコンから接続解除された。	DM-R1のケーブルをいったん抜いた後、再度接続してください。それでも認識されない場合にはパソコンを再起動してください。
スマートメディアまたはマイクロドライブが読めない(ドライブのアイコンが表示されない)。	デバイスドライバが正しくインストールされていない。	デバイスドライバを正しくインストールしてください。(➡P15)
	スマートメディアまたはマイクロドライブの挿入方向が違う。	スマートメディアまたはマイクロドライブを正しく挿入してください。(➡P12)
	スマートメディアまたはマイクロドライブがDM-R1にセットされていない。	スマートメディアまたはマイクロドライブをDM-R1にセットしてください。(➡P12)
スマートメディアに書き込めない。	スマートメディアにライトプロテクトが施してある。	ライトプロテクトシールをはがしてください。
	書き込もうとするデータが、スマートメディアまたはマイクロドライブの空き容量を超えている。	空き容量以上は書き込みできません。スマートメディアまたはマイクロドライブの容量を確保してください。
	デバイスドライバが正しくインストールされていない。	デバイスドライバを正しくインストールしてください。(➡P15)

主な仕様

形　　式	イメージメモリーカードリーダー
対応PC*[1]	IBM PC/AT互換機（DOS/V機） NEC PC98-NX iMac DV、およびFireWireが標準装備されているMacintosh
対応OS*[2]	Windows98 Second Edition日本語版 MacOS 8.5〜9.0
対応メディア	● スマートメディア 3.3V（4MB/8MB/16MB/32MB） ID付3.3V（16MB/32MB/64MB） ただし、次の当社製カメラでフォーマットされた64MB品は使用できません。 FinePix700, FinePix500, CLIP-IT50, DS-250HD ● マイクロドライブ IBM製340MB コンパクトフラッシュカードについては以下の製品について動作確認しております。 SanDisk社製：SDCFB-16 SDCFB-32 SDCFB-40 SDCFB-48 SDCFB-64 SCDF-80 SDCFB-96 SDCFB-128
ホストインターフェース	IEEE1394（FireWire）
消費電流	動作時：MAX. 530mA以下（5V給電時）
DC入力端子	iLINK（4ピン）ポートに接続する場合は、必ず専用ACアダプターAC-5VH（AC-5V）を接続してください。
使用条件	温度：0℃〜＋40℃ 湿度：20%〜80%以下（結露しないこと）
外形寸法	84×26.5×114mm（幅×高さ×奥行き）
質　量	約200g

＊1：IEEE1394またはFireWireを標準でサポートしているモデルに限ります。
＊2：標準インストールモデルを推奨します。

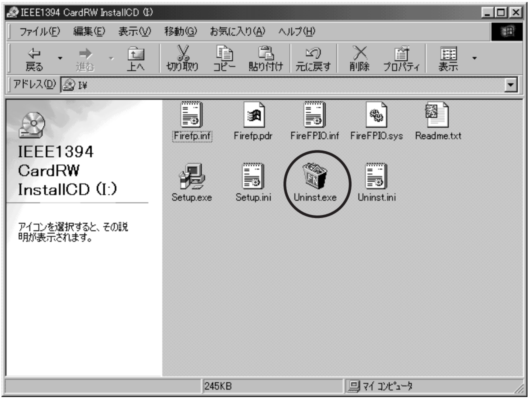
※ 仕様・性能は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
使用説明書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

デバイスドライバ削除（アンインストール）手順

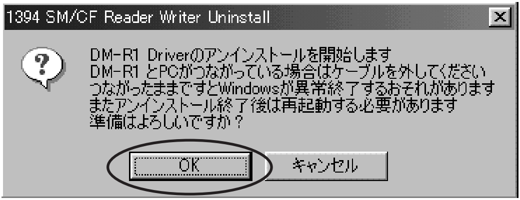
インストール作業が上手くできなかった場合やデバイスドライバのバージョンアップを行う際、デバイスドライバを削除（アンインストール）する必要があります。下記の手順に従ってください。

■ Windows98 Second Editionの場合

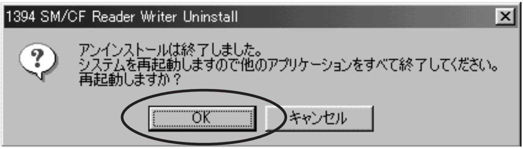
①本製品をコンピュータから外します。
②セットアップディスク（Windows98SE&Macintosh用CD-ROM）をCD-ROMドライブにセットします。
③下の画面のようにCD-ROM内の［UNINSTアイコン］をダブルクリックします。



④下の画面が表示されたら[OK] ボタンをクリックします。



⑤正常にアンインストールが終了すると下の画面が表示されます。
[OK] ボタンをクリックするとアンインストール作業は終了です。



再度インストール作業を行う場合には、パソコンを再起動してください。
インストールの手順は、本書15ページの「Windowsで使用する」をご覧ください。

■ Macintoshの場合

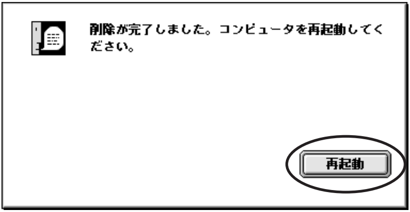
①本製品からIEEE1394ケーブルを外します。
②インストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
③デスクトップ画面上の[CD-ROMアイコン]をダブルクリックします。
④[インストーラーアイコン]をダブルクリックします。
⑤下の画面が表示されたら[カスタム削除]を選択します。



⑥チェックボックスをすべてチェックして、[削除] ボタンをクリックします。



⑦下の画面が表示されたら[再起動] ボタンをクリックしてパソコンを再起動します。これでアンインストール作業は終了です。



再度インストールを行う場合には、本書17ページの「Macintoshで使用する」をご覧ください。

保証書とアフターサービス

■保証書

- 保証書はお買上げ店で所定事項の記入、および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日より1年間です。

■アフターサービス

ご依頼に際してのご注意

- 記録されているデータの補償はいたしかねます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

■型名：DM-R1
■故障の状況：できるだけ詳しく
■ご購入年月日

製品に関する技術的なご質問がある場合は、下記までお問い合わせください。ご質問によっては、回答するまでに時間を要する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

富士フイルムDIサポートセンター
月〜金　9：30〜12：00，13：00〜17：00（祝祭日休み）
FAX：0424-81-0162　　TEL：0424-81-1615

製品保証規定

1. 保証の内容
   ご購入後1年以内に、万一この製品が故障したときは、この保証書を添えてお買上げ店または弊社サービスステーションにお届けください。無料で修理いたします。なお、お届け頂く際の運賃などの諸費用は、お客様にてご負担願います。また、お買上げ店と弊社間の運賃諸掛かりにつきましては弊社負担いたしますが、特にお急ぎの場合などで通常の輸送方法と異なる方法をとった場合（定期便以外を使用した場合）は一部ご負担いただく場合があります。
2. 次の場合は保証期間中でも上記1．の保証規定は適用されません（修理可能の場合は有料で修理をお引き受けいたします）。
   イ. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のない場合。
   ロ. 弊社サービスステーション以外で分解、修理されたもの。
   ハ. 火災、地震および風水害などの天災による損傷、故障。
   ニ. お取扱上の不注意（使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、機器内部への水・砂・泥の入り込みなど）、保管上の不備（高温多湿やナフタリン、しょうのうの入った場所での保管など）、お手入れの不備（かび発生など）により生じた故障。
   ホ. 本体に付帯している付属品類。
   ヘ. 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   ト. 故障の原因が本製品以外（電源、ほかの機器など）にあって、それを点検、修理した場合。
   チ. 前記以外で弊社の責に帰すことのできない原因により生じた故障。
   リ. 使用説明書に記載外の操作により生じた損害、および記録されたデータが正常に保存・呼び出しができないことによって発生した損害などの付随的損害の保証については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
3. 本製品に対する保証は前記の範囲に限られます。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用、撮影によって得るであろう利益の喪失、精神的な損害など）の補償には応じかねます。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
   THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.

■ご注意
1. 本保証書は前記の保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本保証書の表示についてご不明な点は弊社営業所、サービスステーションにお問い合わせください。

●本保証書は紛失されても再発行いたしません。

FUJIFILM 保証書

<table>
<tr><td colspan="2">型　名</td><td colspan="2">DM-R1</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">保証期間</td><td>お買上げ日</td><td>年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>本　体</td><td>1　年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お客様</td><td>ご住所</td><td colspan="2">□□□-□□□□

電話</td></tr>
<tr><td>お名前</td><td colspan="2">ふりがな
様</td></tr>
</table>

持込

お買上げ店名 電話　　　　　　　　　　　　　　㊞

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をお買上げの販売店もしくはこの使用説明書末尾に記載した弊社サービスステーションにご持参ご提示の上、修理をご依頼ください。

保証責任者
履行者 富士写真フイルム株式会社
〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30
TEL 03-3406-2111

FUJIFILM

富士写真フイルム株式会社

●本製品の機能、操作方法などに関するお問い合わせは…
富士フイルムDIサポートセンター　TEL (0424) 81-1615　FAX (0424) 81-0162
(月曜日～金曜日　午前9:30～12:00　午後1:00～5:00)

●富士フイルム製品の情報は…
FUJIFILM ホームページ　http://www.fujifilm.co.jp

●修理の受付は…

札　幌：富士フイルムサービスステーション	〒060-0002	札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館	TEL (011) 222-3973
仙　台：富士フイルムサービスステーション	〒980-0811	仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル	TEL (022) 265-2149
東　京：富士フイルムサービスステーション	〒105-0022	東京都港区海岸1-9-15 竹芝ビル	TEL (03) 3436-1315
東　京：富士フォトサロン	〒104-0061	東京都中央区銀座5-1 スキヤ橋センター	TEL (03) 3571-9411
新　潟：富士フイルムサービスステーション	〒951-8067	新潟市本町通7番町1153 本町通ビル	TEL (025) 223-7731
金　沢：富士フイルムサービスステーション	〒920-0864	金沢市高岡町1-39 住友生命金沢高岡町ビル	TEL (076) 263-3466
静　岡：富士フイルムサービスステーション	〒420-0859	静岡市栄町1-5 殖産ビル	TEL (054) 255-2465
名古屋：富士フイルムサービスステーション	〒460-0008	名古屋市中区栄1-12-19	TEL (052) 202-1851
大　阪：富士フイルムサービスステーション	〒541-0051	大阪市中央区備後町3-2-8 大阪長谷ビル	TEL (06) 6260-0915
大　阪：富士フォトサロン	〒530-0001	大阪市北区梅田1-9-20 大阪マルビル	TEL (06) 6346-0222
高　松：富士フイルムサービスステーション	〒760-0015	高松市紫雲町3-1 香西第2マンション	TEL (087) 834-8355
広　島：富士フイルムサービスステーション	〒732-0816	広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター	TEL (082) 256-3511
福　岡：富士フイルムサービスステーション	〒812-0018	福岡市博多区住吉3-1-1	TEL (092) 281-4863
鹿児島：富士フイルムサービスステーション	〒892-0838	鹿児島市新屋敷町16 公社ビル	TEL (099) 226-2515

●本製品についての上記以外のお問い合わせは…

富士フイルム札幌営業所	〒060-0002	札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館	TEL (011) 241-7164
富士フイルム仙台営業所	〒980-0811	仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル	TEL (022) 265-2121
富士フイルム東京販売部	〒106-8620	東京都港区西麻布2-26-30	TEL (03) 3406-2387
富士フイルム名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル	TEL (052) 203-5262
富士フイルム大阪支社	〒541-0051	大阪市中央区備後町3-5-11	TEL (06) 6205-6421
富士フイルム広島営業所	〒732-0816	広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター	TEL (082) 256-3311
富士フイルム福岡営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉3-1-1	TEL (092) 281-0255

●富士フイルム製品のお問い合わせは…
お客様コミュニケーションセンター（月曜日～金曜日　午前9:30～午後5:00）TEL (03) 3406-2981

※土曜、日曜、祝日、年末年始は休業させていただきます。その他夏期等休業させていただく場合があります。
・東京：富士フイルムサービスステーションは、通常の土曜日(祝日、年末年始、夏期休暇以外)は営業しております。
　ただし、受け渡し業務のみとなります。
・大阪：富士フォトサロンは上記休業日のほか、毎月第3水曜日も休業させていただきます。